

# ふくろう通信

独立行政法人  
労働者健康安全機構

## 福島労災病院

- ◇病院理念  
心通い合う良質で信頼される医療・看護を实践し、勤労者や地域の皆様の健康を支えます。
- ◇基本方針
  - ・医療を受ける方の権利を尊重し、受ける方が主役の医療を实践します。
  - ・医療人として常に研鑽し、チーム医療を軸とした高質な医療を安全・安心かつ確実に提供します。
  - ・地域の医療機関等と連携を図り、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます。
  - ・永年にわたる勤労者医療の実績を活かし、働く方の健康維持と早期社会復帰に取り組みます。



- ◎ 地域医療支援病院
- ◎ 病院機能評価認定病院
- ◎ 臨床研修指定病院
- ◎ がん診療連携推進病院

増刊号 令和7年4月4日発行



皆さんこんにちは、ふくろう通信増刊号の発行で~す。  
今回発行となりました増刊号に載せられている情報は、当院のホームページに出ている「診療のご案内」からの抜粋になります。  
各診療科についての詳しい情報はホームページからご覧下さい。  
下記の写真が当院のホームページのトップ画面になります。



独立行政法人 労働者健康安全機構  
福島労災病院

文字サイズ 標準 拡大 背景色 白 黒

採用情報 お問い合わせ アクセス

初診：平日8時15分～11時 / 再診：平日（原則予約制）  
休診日：土・日、祝日、年末年始 TEL 0246-26-1111

ホーム 病院紹介 診療科・部門・センター 来院される方へ 人間ドック・健診 地域医療連携 病院だより

心通い合う良質で信頼される医療・看護を实践し、  
勤労者や地域の皆様の健康を支えます。

外来について 外来担当医表 入院について 面会について 人間ドック・検診 診療ご案内

臨時休診のお知らせはこちら

詳細は当院ホームページにあるこの「診療  
ご案内」をクリックしてくださいね~

## 病院長あいさつ

2024年度版の診療ご案内をお届けします。福島労災病院の取り組みをわかりやすくお伝えできるように、今年度から各診療科の紹介内容を充実しました。引き続き、皆様から多くの患者様をご紹介いただければ幸いです。

### <新病院建築>

今年度、新病院建築の第一歩を踏み出しました。当院の長年の悲願でしたが、労働者健康安全機構本部の承認も得て、ようやくスタートです。いわき市にご協力いただき移転候補地を検討したのですが、病院建築に適した土地はなかなか見つかりません。当院の老朽化が進んでいることから、移転をあきらめて現地に建て替えることにしました。基本計画、基本設計、実施設計を経て建築が始まり、完成は何年か先になります。当院が最も大切にしているのは、地域の皆様との連携ですので、「地域の人々が集える場所として地域を支える病院」を目指し進めてまいります。



### <人事の紹介>

副院長の武藤淳先生、外科部長の又吉一仁先生、麻酔科主任部長の矢内裕宗先生は定年退職ですが、そのまま常勤嘱託として残っていただくことになりました。医師の少ないいわき市ですので、定年後も残っていただき感謝しています。定年後も勤務していただいた病理の箱崎半道先生は退職となりました。中堅では、外科部長として金田晃尚先生、整形外科（寄附講座）主任部長として森島 満先生が着任されました。新しい力で診療を牽引していただけると期待しています。初期研修医であった赤池和喜先生と留野広太郎先生は、それぞれの道に進まれました。代わりに初期研修医1年目の菊地亮介先生と藤村剛志先生が入られ、2年目の新井良尚先生、西山敬先生と共に頑張っています。また、放射線治療科には昨年度竹原由佳先生が着任され、玉木義雄部長と2人体制になりました。若手医師では消化器科、循環器科、外科、呼吸器外科、脳神経外科で交代がありました。

今年度も各診療科の若手、中堅、ベテランが協力して診療してまいります。



令和6年度4名の研修医です

令和5年度  
研修医による  
研修風景で



## <今年度の診療>

消化器科、外科、呼吸器外科、血液内科、呼吸器科、放射線治療科などによる「がん診療」は、引き続き当院診療の柱です。特に、外科と消化器科が協力する消化器病センターでの総合的ながん診療機能の更なる充実を図るために、今年度から「内視鏡診療部」を創設しました。部長は消化器科部長の市井統先生が兼務します。当院では長年に渡りがんの診断から手術、放射線治療、化学療法などの治療、就労との両立支援、緩和ケアや在宅医療への橋渡しに取り組んできました。さらに、今年後からは内視鏡診療が充実しますので、より多くの患者様をご紹介します。

地域の皆様との連携を大切にしている当院ですが、昨年度も新型コロナウイルス感染の院内クラスターのために診療制限をすることがありました。5類になっても感染力が強いので、感染拡大には注意して診療しています。また、ご紹介にはすばやくお返事できるよう、院内体制も整備してまいります。緩和ケア病棟への入院、地域包括ケア病棟でのレスパイト入院についてもぜひご紹介します。

救急医療について、いわき市では3次救急病院であるいわき市医療センターを中心に、2次救急病院などが救急を受け入れています。体制は十分ではありません。当院も2次救急病院として、いわき市医療センターに次ぐ救急患者を受け入れています。医師も看護師やその他の医療職も人手不足ですので、全ての問合せを受け入れることは難しいのですが、より多く受け入れできるように救急輪番日には医師および看護師を2名体制にして、断らない救急を目指しています。

今年度も、医師会や病院協議会、開業医の皆様と連携していわき市の医療に貢献し、新病院建築を進めたいと決意しております。引き続き、福島労災病院へのご支援、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

令和6年7月吉日

病院長 齋藤清



診療看護師によるサポートがあります



緩和ケア病棟病室



化学療法室

## 福島労災病院理念

心通い合う良質で信頼される医療・看護を実践し、勤労者や地域の皆様の健康を支えます。

## 福島労災病院基本方針

- 医療を受ける方の権利を尊重し、受ける方が主役の医療を実践します。
- 医療人として常に研鑽し、チーム医療を軸とした高質な医療を安全・安心かつ確実に提供します。
- 地域の医療機関等との連携を図り、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます。
- 永年にわたる勤労者医療の実績を活かし、働く方の健康維持と早期社会復帰に取り組みます。

## 福島労災病院概要 (令和6年4月1日現在)



●所在地 〒973-8403  
福島県いわき市内郷綴町沼尻3番地

●設立年月日 昭和30年3月22日

●稼働病床数 336床 (一般病床)

●診療科目 (正式標榜科目 21診療科)

内科、心療内科、神経科(休診中)、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科(休診中)

### ●病院の特徴

福島県がん診療連携推進病院・地域医療支援病院・病院機能評価認定病院  
緩和ケア病棟・地域包括ケア病棟・レスパイト入院受入

### ●専門センター

消化器病センター・呼吸器疾患センター・運動器疾患センター・栄養サポートセンター  
上肢機能再建外科センター・タバコ関連疾患治療センター・相談支援センター  
治療就労両立支援相談窓口

### ●主な医療機器

血管撮影装置：INFX-8000V/JE、CT撮影装置：Aqilion Prime SP

MRI撮影装置：MAGNETOM Avanto SQ (1.5T)、核医学装置：BRIGHT VIEW

放射線治療装置：Clinac-iX、X線TVシステム：CUREVISTA

X線TVシステム：Ultimax 80、乳房撮影装置 AMULET Innovarity

骨密度測定装置：Discovery

## 入退院支援センター

### ●入院支援 看護師 2名

入院予約となった患者様に入院前に面談をさせて頂き（令和5年度 2,883件）、入院生活の説明や入院後の治療経過の説明、患者様の生活状況（身体や精神・社会的背景など）を把握します。また、入院に必要な文書を作成し病棟との連携を図っています。入院に関する様々な不安は、解決に向けて専門看護師やMSW等と連携できるように調整します。

### ●退院支援 看護師 6名 MSW1名

退院に向けてスムーズに療養先の決定や生活指導内容など患者様やご家族の要望を考慮し病棟看護師と一緒に情報提供して参ります。MSWの協力を得ながら、地域の居宅事業所や訪問看護ステーションとも連携して退院後の生活をサポートしていきます。

またその病状から、医療機器や管など挿入したまま帰宅される患者様には、病棟看護師と共にアフターケアで在宅訪問もしています。（令和5年度 41件訪問）



#### 入院決定

- 手術や検査の説明
- 不安や体調の確認



#### 面談内容

- 治療計画の確認
- 病歴、アレルギー、内服薬や中止薬の確認
- 入院の手続き方法の説明
- 病室の希望
- 気がかりや心配事



#### 相談・対応

- 内服薬→薬剤師
- 仕事のこと→ソーシャルワーカー
- 入院生活のこと→病棟看護師や入退院支援センター職員
- 患者さんの不安に応じて専門職と連携を図ります。



#### 退院支援

- 退院後の生活の気がかりを確認
- 退院前に地域の医療者やケアマネージャー等とカンファレンス
- 地域で生活できるようにサポート

## 相談支援センター（MSW）

### ●医療ソーシャルワーカー 3名

疾病を抱える患者様が住み慣れた地域において自立した生活を送ることができるよう、社会福祉の立場から、院内外の様々な専門職と連携し、心理的・社会的な問題の解決のお手伝いをします。また、当センターでは、がん相談や治療と仕事の両立支援の窓口の機能も担っています。当院に受診歴のない患者様・ご家族・事業場からの相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。

（令和5年度 利用者数 1,523人）

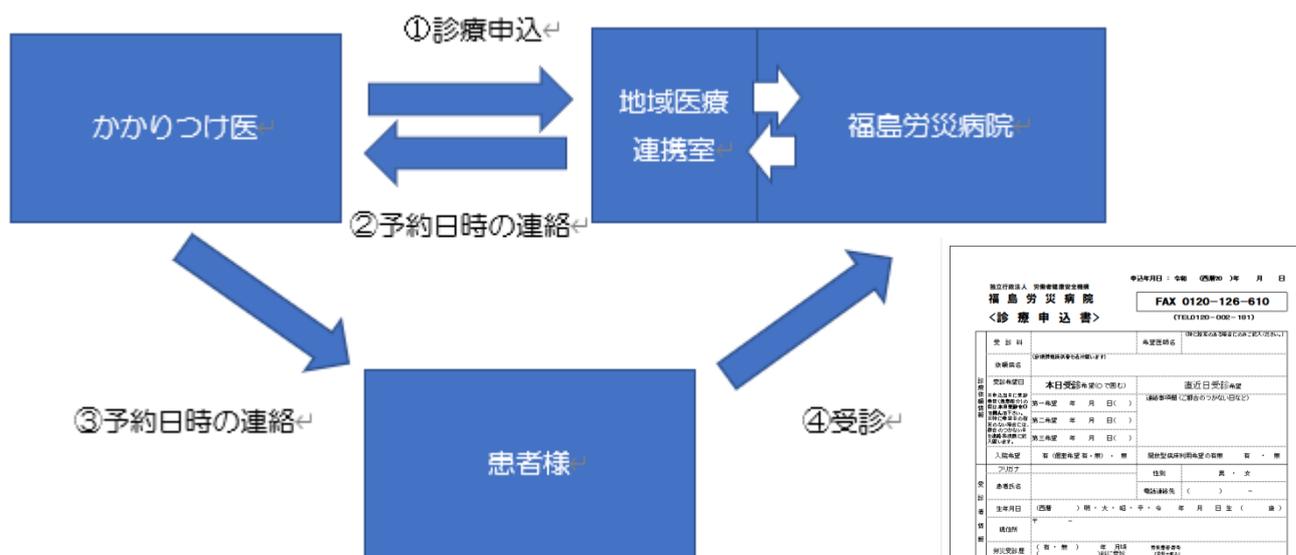


## 地域医療連携室のご案内

### ●患者様へご案内

地域医療連携室は、医療機関の間で患者紹介を扱う専用部門になります。ご本人、患者様のご家族からの診療予約を地域医療連携室にご依頼いただくことは出来ませんのでご了承ください。恐れ入りますが、かかりつけの医療機関から、当院地域医療連携室あて診療申込書をお送りいただくよう、かかりつけの医療機関にご相談くださいますようお願いいたします。

### ●診療予約の流れ



福島の医療機関 医療連携室		申請年月日：令和 (西暦) 年 月 日	
福島労災病院		FAX 0120-126-610	
＜診療申込書＞			
診療科	希望医師名		
診療内容	[診療内容詳細欄(500文字以内)]		
受診希望日	本日受診希望( )	連日受診希望	
受診希望時間	第一希望 年 月 日 ( )	第二希望 年 月 日 ( )	第三希望 年 月 日 ( )
患者氏名	性別	年齢	性別
〒	〒	〒	〒
住所	〒	〒	〒
電話番号	電話番号	電話番号	電話番号
診療機関	診療機関	診療機関	診療機関
TEL	FAX	TEL	FAX
申請日時	月 日 ( ) 時 分	申請日時	月 日 ( ) 時 分

### ●医療機関の皆様へご案内

#### 1. 患者紹介について

患者様の紹介を申し込まれる際には、病診連携診療申込書をご利用ください。

申込書は病院のホームページからファイルをダウンロードできます。またはお電話いただければ用紙をFAX送信いたします。

診療情報提供書及び診療申込書の所定事項(受診予定日、患者属性情報、保険情報、予約有無、診察希望医師)を記入し、FAXでお申し込み頂きます。

紹介申込先 TEL：0120-00-2181 FAX：0120-12-6610

#### 2. 申込の返信について

申込を受け付けますと、受診の日時を記入した予約通知票をFAXで送信いたします。

#### 3. 来院時について

患者様が来院の際は、紹介状・マイナンバーカード(又は保険証)をお持ちになって、直接各診療科外来の受付へお越し下さいますようご指導お願いいたします。

#### 4. 初診料について

当院では、紹介状をお持ちでない患者様からは保険外併用療養費(7,700円)をいただいております。

FAXで診療申込を利用される患者様は保険外併用療養費が不要となります。

前もってカルテを作成し各科外来受付に用意しておきますので、患者様が来院の際に医事課での受付の必要が無く、時間の短縮になります。

## ●放射線科検査申込方法について

放射線科検査の申込につきましては、下記申込用紙をご記入のうえ、当院地域医療連携室に FAX いただきますようお願いいたします。

(申込書は当院ホームページからダウンロードできます。またはお電話いただければ用紙を FAX 送信いたします。)



### 診療申込書

CT 問診票、CT 同意書  
MRI 問診票、MRI 同意書  
放射線科検査一覧表



検査日時につきましては、お申込を受けたのち、日時を確定次第、ご依頼医療機関様に予約通知票を FAX にてご連絡させていただきます。また、CT 及び MRI に関しては、検査問診票・同意書を予め患者様にご記入いただきますこと、医師確認欄へのサインをいただきますようお願い申し上げます。(なお、原本につきましては当日患者様に当院に持参いただきますようお願いいたします。)



## 《編集後記》

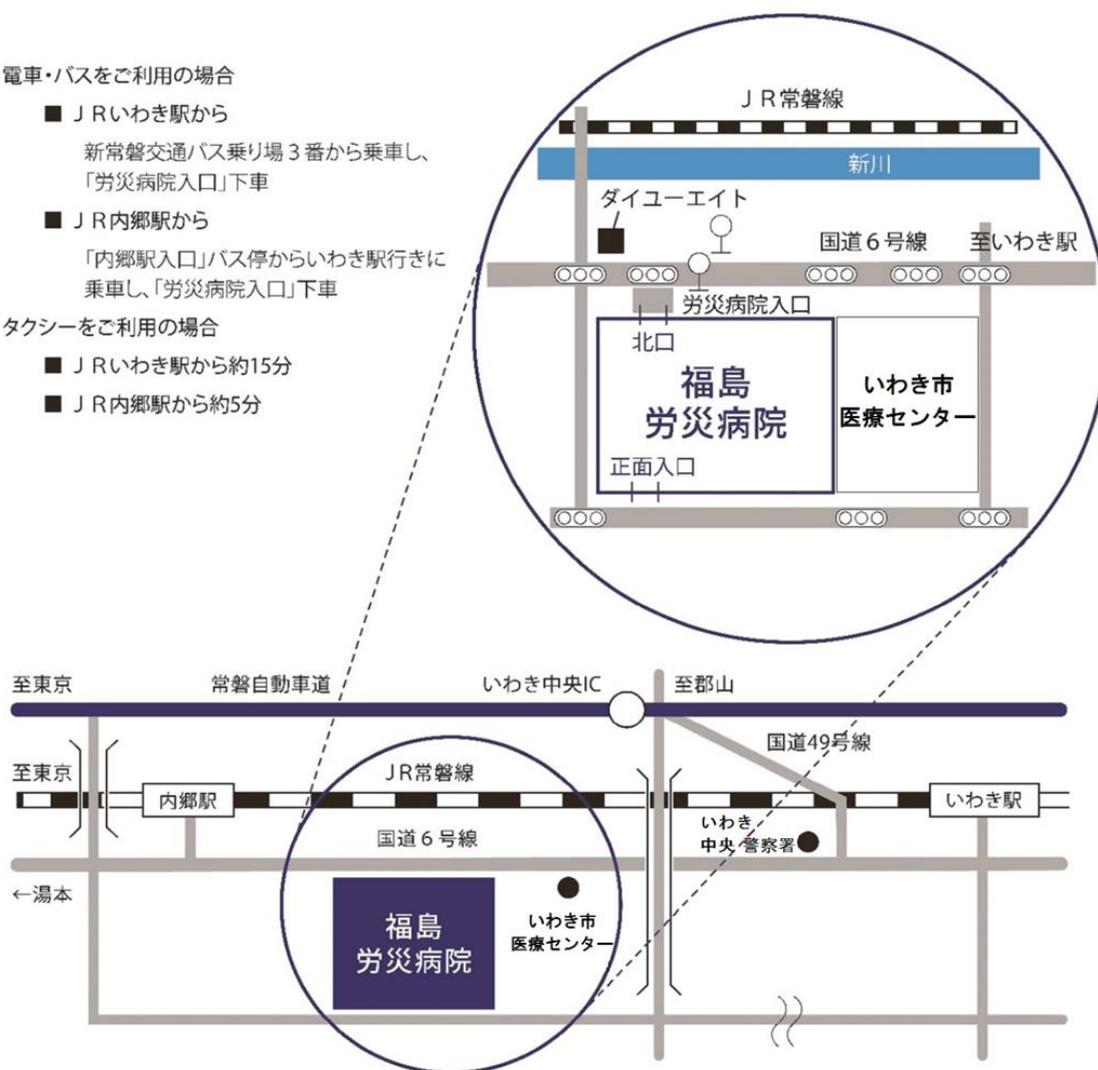
ふくろう通信増刊号を発行させていただきます。こちらの情報は、昨年度2024年度に「診療ご案内」として作成した情報の抜粋となっております。各診療科の案内等しゅうさいにつきましては、当院ホームページの「診療ご案内」に掲載されておりますので、皆様ホームページにてぜひご覧下さい。

### 電車・バスをご利用の場合

- JRいわき駅から  
新常磐交通バス乗り場3番から乗車し、「労災病院入口」下車
- JR内郷駅から  
「内郷駅入口」バス停からいわき駅行きに乗車し、「労災病院入口」下車

### タクシーをご利用の場合

- JRいわき駅から約15分
- JR内郷駅から約5分



独立行政法人 労働者健康安全機構

# 福島労災病院